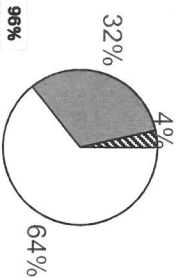


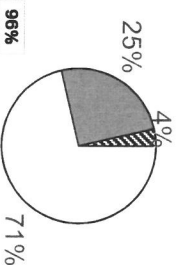
【児童アンケートの結果より】

令和3年度 前期児童アンケート集計結果 R3. 7月

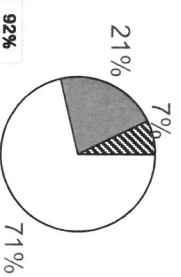
①宿題を忘れずにしていますか。



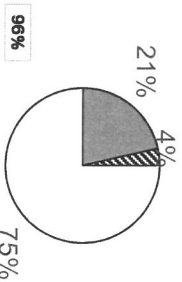
②家で1年20分、2〜3年30分、4年40分、5年50分、6年60分の学習をしていますか。



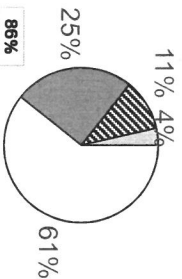
③家庭で読書（朝子読書・週末読書）をしていますか。



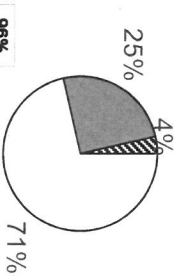
④早寝（10時前）・早起き（7時前）をしていますか。



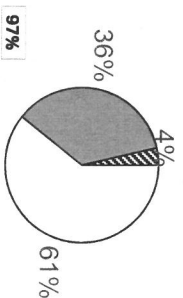
⑤おうちの人と相談し、約束を決めてゲームやテレビなどのメディアにふれていますか。



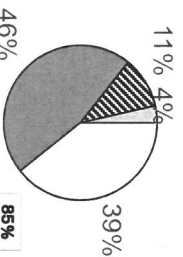
⑥相手に伝わる声で話したり、自分の考えと比べて相手の考えを聞いていますか。



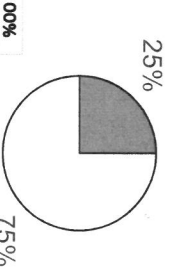
⑦自分の考えをわかりやすく伝えていきますか。（三角でつたえようとしていますか。）



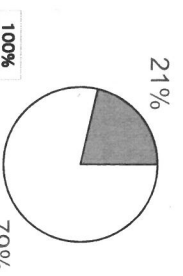
⑧正しい姿勢で学習していますか。



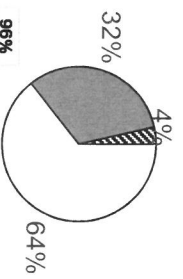
⑨自分の考えをノートに書いていきますか。



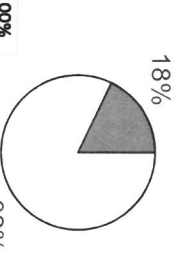
⑩授業は、わかりますか。



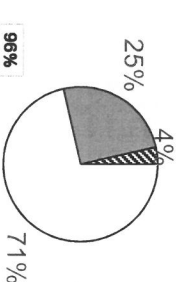
⑪外国語活動では、習った英語を使って進んでコミュニケーションをとっていますか。



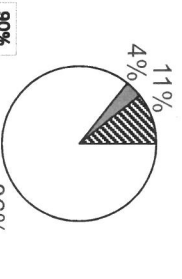
⑫気持ちのよいあいさつをしていますか。（先あいさつ、目を見てあいさつ、元気のよいあいさつなど）



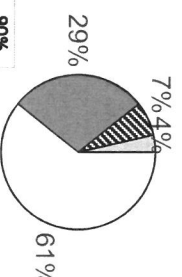
⑬なかよし班の仲間や友だちと仲よく助け合っていますか。



⑭タブレットやパソコン、大型テレビで授業をするとわかりやすいですか。



⑮進んで体を動かしていますか。



Aできていない Bだいたいできていない Cあまりできていない Dできていない

どの項目においても、A+Bの肯定的評価が概ね80%を超える高いものでした。その中でも肯定的評価が100%であった項目は、⑨「自分の考えをノートに書いていきますか。」⑩「授業は、わかりますか。」⑫「気持ちのよいあいさつをしていますか。」の3項目でした。

⑨の「書くこと」においては、昨年度より、教職員が学校研究を通じ、児童に「つきたい力」として共通実践している項目であり、研究の取組や成果が児童の意識や姿に表れてきていることを示しています。⑩においても、日々の教材研究や授業改善の取組により、児童の「わかる！」につながったのではないかと考えております。また、⑫の「あいさつ」については、【先あいさつ、目を見てあいさつ、元気のよいあいさつ】など、今年度も重点目標として繰り返し取り組んでいることで、児童の心に定着してきたのではないかと思います。今後継続して粘り強く指導していきます。

低かった項目は、⑤「おうちの人と相談し、約束を決めてゲームやテレビなどのメディアにふれていますか。」の86%と⑧「正しい姿勢で学習していますか。」の85%でした。保護者アンケートと同様に、他の項目と比較するとやや低い結果となりました。学校でも「メディア週間」「すくぐんチエック」などの取組のほか、児童に、メディアの長所と短所（長時間触れることによる体に与える影響）を伝え、あらゆる場面で指導していきたいと考えております。重複しますが、学校と家庭が同じ方向で取り組んでいくことにより、よりよいメディアの付き合い方ができる大人になると願っております。ご協力のほどよろしくお願い致します。